

まど



2018年11月5日発行  
ひばりが丘明星幼稚園



リンゴ狩りを思い出しながら  
絵を描きました

画用紙いっぱい大きな真っ赤なリンゴを一つ描く子や沢山実っているリンゴが印象的だったのか枝いっぱい描く子がいました！



ひよこ組

絵の具、ちぎり絵、じゃがいもスタンプ等、様々な手法から自分で選んで描きました。リンゴだけでなく、リンゴ狩りで見つけた虫を描く子も多かったです！



あひる組

折り紙をハサミでリンゴの形に切って木に実らせました。友だちやバスを描いたり、リンゴの大きさや色の違いにも気付き表現していました！



はと組



## リンゴ狩りに行ってきました！

10月11日(木) はと・すずめ組  
10月12日(金) あひる・ひよこ組

バスに乗って、長沼なかのフルーツパークへリンゴ狩りに行ってきました。両日とも天候を心配し、出発すると雨がポツポツと更に怪しい空に…ですが、みんなの楽しい思いが神さまに届き、守ってくれたのでしょうか。着く頃にはなんとか雨もあがり、リンゴもお弁当も外で頂くことができました。

行きのバスの中では「何個食べれるかなあ…10個は食べたいなあ！」と楽しみにしていた子どもたち…フルーツパークへ着くと、沢山実っている真っ赤なリンゴを見て「早く食べたい！」と更に大興奮です！みんなで、収穫することに感謝を込めてお祈りをし、リンゴの取り方を教えて頂き、いよいよリンゴ狩りがスタートです！

いつもは皮が剥かれ切られているリンゴですが、新鮮なとれたて皮付きリンゴをそのまま大きな口で豪快にかぶりつきます！自分で収穫したリンゴは本当に特別美味しく感じられます。経験のある、はと・あひる組の子どもたちは綺麗に芯だけを残し、多く食べた子はなんと5個も食べていました！ひよこ・すずめ組の子どもたちは、実っているリンゴを取ることが楽しくなり、一口かぶりつき、またさらに新しいリンゴを取って一口かぶりつき…そんな姿を見た年長の女の子が「大事に育ててくれた人がいるんだよ！大事に食べるんだよ！」と優しく教えてあげていました。自分で経験をしてみないと分からないことは沢山あります。様々なことを教えてもらったり見たり、沢山吸収しているところです。きっと来年はそのことを小さいお友だちに教えてあげられるような成長した姿をみせてくれることでしょう。

帰りのバスの中では、リンゴを食べて腸が活発になったのか「オナラが止まらない！」と…最後の最後まで楽しく帰ってきました。実りのある素敵な秋を沢山感じた二日間となりました！



次の日、はと組とすずめ組で  
りんご作りを楽しみました！



## 種の収穫



春に蒔いたひまわりから沢山の種が収穫できました。自分の顔よりも大きく、そして一つのひまわりから沢山の種が収穫できたことに驚いた子どもたちです！唇を尖らせて、夢中になりながら種取りを楽しんでいました。莖の部分がとても長く、自分たちと背比べをする子やその莖を使って釣りごっこを楽しむ、可愛い姿もありました。子どもたちは遊びを見つける天才ですね！

